

令和4年7月27日

職員の新型コロナウイルス感染について

令和4年7月26日判定分

昨日（7月26日）、当院職員2名の新型コロナウイルス感染が確認されました。

感染の確認状況

職員1

同居家族の陽性判定のため、自宅待機としていましたが、昨日実施した検査の結果、陽性の判定となりました。当該職員は勤務を制限していたため、患者さん及び職員等との接触はありませんでした。

職員2

発熱の症状があり、昨日実施した検査の結果、陽性の判定となりました。詳しい感染経路は確認できません。

症状に基づく療養

職員1、職員2ともに入院が必要な症状はありません。

感染に関する調査

職員2は、同時に勤務した職員がおり、濃厚接触者にあたる者として検査を実施し、結果陰性の判定となりました。

その他患者さん等につきましては、感染防止をしており、濃厚接触者にあたる方は、ございませんでした。

今後の診療体制

現時点では他に影響はなく、外来及び入院診療は通常どおり行います。

引き続き感染拡大防止に努めて参ります。今後、新たな状況がわかり次第、ホームページにてお知らせいたします。

公立岩瀬病院 院長 土屋貴男